

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

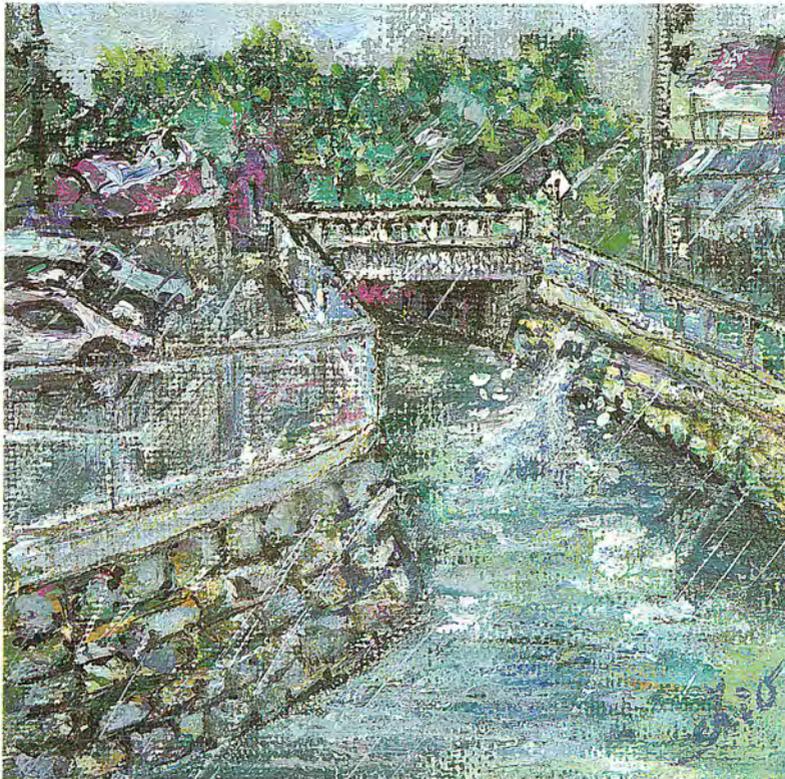
up

'92

9

月号【1日発行】**無料**

● 市民企画講座の受講生募集
かわさきの「環境」「歴史」テーマに



共和橋



いまを話す

世界的プリマドンナ、E・オプラスツォワさん
女性は男の喜びの存在

もくじ

●高橋清・川崎市長の随想 ● ミルクボールとの出会い — 3

いまを話す

世界的プリマドンナ エレーナ・オブラスツォワさん
 女性は働きバチを温かく包む喜びの存在よ — 4

■第2回市民企画講座の受講生募集 ■ 「環境」「歴史」をテーマに — 8

◆はりきってます グループ紹介 ◆ 川崎空手道無門会 — 10

●投稿欄 ● 心の中のこる私の一冊 (川崎南ロータリーC、花岡弘毅さん、麻生区白山、椎野和枝さん) — 11

学習・文化情報 講座、催し、ギャラリー、スポーツ、グループの会員募集 — 12

//川崎つ子// が東和町でふれあいサマーキャンプ — 16

第二土曜日は「遊びの広場」で楽しもう — 18

■生涯学習情報システム、近くスタート — 19

本誌配布場所127カ所に ●どくしゃの声 ● — 20

◆ミニニュース ◆ 編集後記 — 21

かわさき **エクセレントオペラ** 前売り開始 — 22

●随想絵 コスモス — 田村あや

●もくじ絵 キンモクセイ(右)、フヨウの花(左) — 清水幹子

●表紙絵 上麻生三丁目と古沢の間にかかる「共和橋」 — 田島志織



●随想● 高橋清 — 川崎市長

思いつくまま ⑤



去る七月九日、友好都市協定調印式に出席のため、北海道の中標津町を訪れました。

羽田空港から直行便で一時間半。飛行機を降りて飛び込んできた周囲の光景は、コマージュの言葉ではありませんが「デッカイゾー」の一言につきます。

広漠と広がる大地。青く澄みきった大空と溶けあう地平線。そのほかは、視界をさえぎるものもない大自然です。私は、しばしその雄大な景観に圧倒され、感動と解放感にひたっていました。

これまでに何回か北海道を訪れましたが、根室海峡を狭んで、領土返還問題の焦点になっている国後島を遠く望める町まで足を伸ばしたのは初めてでした。

ところで川崎市と中標津町との交流は、同町の酪農後継者と川崎の女性との交流会がきっかけで始まりました。四年前から「かわさ

き市民まつり」に出店し、中標津産のアイスクリームやバター、チーズなどの酪農製品を市民が賞味しています。昨年は、同町の四カ所に契約保養所も設けられました。このように交流を積み重ね、親近感を深め合い、友好都市の「結び」が実現したのです。

ミルクボールとの出会い

調印式で、中標津の進藤町長と私は、小中学生のホームステイ（家庭に宿泊し、生活を共にしながらの）交流をはじめ、産業・労働・文化などの分野での交流を進めることを協定書に記し、約束しました。

その際、進藤町長から素敵な贈物をいただきました。それは、町の人たちが「ミルクボール」の愛称で親しんでいる町民スポーツのことです。私は誘われるままに参

加して、次第にその面白さに引き込まれてしまいました。

ゴルフに似たゲームで、野球のボールをひと回り小さくした固い球を木製スティックで思いきり叩くと、カーンという乾いた音を響かせます。三〇回先のグリーンに届くまで数回叩き、ホール（穴）にボールを沈め一ホールを終えます。一八ホールを消化して、ボールを叩いた回数で勝敗を決めます。

ゴルフの経験の全くない私は、一緒にプレーする他の三人に迷惑をかけてはと、おっかなびっくりでスタートしました。しかし、経験がなくてもボールを正確に叩くことだけに集中すれば、十分ゲームになり、久し振りに心地よい汗を流しました。

ミルクボールはゴルフに比べ、ボールが大きく、叩く箇所も幅広のため、技術の巧拙にあまりこだわることなく、自由に参加できるのがミソです。老若男女だれもが親しめるスポーツといえます。

バルセロナオリンピックが間もなく開かれ、人間の肉体を極限まで鍛練して生まれたダイナミックな躍動美に、だれもが感動するこ

とでしよう。けれど、生活に溶け込んだスポーツも捨てがたい魅力をもっています。それは自らが、体を無理なく使い、健康を維持できる身近なスポーツだからです。

今回、中標津という土地の香りがいっぱい詰まったミルクボールに出会い、いつの日か川崎のあち



ここで市民がミルクボールに興じる光景を思い描きながら、北の町・中標津を後にしました。

（七月十九日記す）



世界的プリマドンナ
エレナ・オブラストワさん
いまを話す

インタビュアー 田中奈美子さん (フェリス女学院
大音楽科講師)

Vol. 8



ゆたかで力強い歌声と美しい容姿、優れた表現力と演技力——。世界的プリマドンナ、エレナ・オブラストワさんのリサイタルの聴衆は、こう感嘆の言葉を交わす。「私は四十歳になって、初めて人生とは何かを認識しました。自分が、これまでに蓄積してきた知識や豊かさを他人に分け与えることで、さらに自分を磨けることを知りました。愛は大きな力になり、美は生活に喜びと潤いを与えます」と、エレナ・オブラストワさんは笑顔を絶やさずに語った。インタビューは、ドイツで多くのコンサートに出演し帰国後、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル、「フィガロの結婚」のケルビーノ役で出演した現・フェリス女学院大音楽部講師で、メゾソプラノの田中奈美子さんをお願いした。

女性は働きバチを温かく包むよろこびの存在よ

——きょう、エレナ・オブラストワさんにお目にかかれるのを楽しみにしていました。私がヨーロッパに滞在していた時、エレナさんの舞台を鑑賞し感動したことを、昨日のように思い出します。また、七月上旬に川崎の中原会館の「愛の市民コンサート」を見させていただき、ドラマチックなメゾソプラノをお聴かせいただき、感謝しています。

エレナさん 何回も私のステ

ージにお出でくださり、そのように評価され嬉しく思います。田中さんも私もメゾソプラノ。きょうは話が弾むことでしょうね(身を乗り出しながら)。

——オブラストワさんの初来日は二十八年前ですが、日本の聴衆の反応、マナーはいかがですか。

エレナさん 二十八年前も現在も日本のみなさんの鑑賞マナーは、世界的に見て高いですね。ただ、二十八年前はお行儀のいい拍

手はありましたが、クライマックスになってもほとんど反応を感じませんでした。それが、来日の度に聴衆の感嘆する息遣いなどが舞台に伝わり、オペラ愛好者の裾野が大きく広がっていくのを肌で感じています。本当に素晴らしいことですね。(大きなゼスチャーを交え)

——今回の来日は四月上旬で、演奏会が主な目的でなく、洗足学園大音楽部の客員教授として大里洋子教授の自宅で生活しながら、全国各地の大学で、生徒に発声の基礎やオペラのアリア(独唱曲の聞かせどころ)のレッスン、公開講座をなさっています。比較的長い滞在中、大勢の日本人に直接お会いになったと思いますが、どのような印象をもたれましたか。

エレナさん 今回は、日本人の生活の内面を深く知る機会にもなり、大里先生に感謝しています。そして多くの印象を受けました。

——日本の女性とロシアの女性を比べ、お感じになったことは。

エレナさん 日本女性の「女性らしさ」が特に気に入りました。ロシアでは、女性が力を得ていますがその半面、男性にない女性特



熱唱するE.Oオブラストワさん
(中原会館のコンサートで)

愛情に欠ける日本男性 不自然な母子だけの夜

有の魅力があることを忘れていているようです。

——わが国の古い思想をもつ男性のいう「女らしさ」とは、「女は男より劣っているのだから男に従え」ですが……。

エレナさん (首を振りながら) 私は、知的には女性が男性より優っていると思います。なぜな

ら、すべての男性は私たち女性の子供だからです(全員が大笑い)。でも、男性自身が「男性は女性より強く賢い」と思うことは勝手に(再び爆笑)。

——同感です(笑いながら)。

エレナさん 女性は、男性にとつて喜びの存在であった方がよいと考えています。また、男性の

エレナ・オブラストワさん

レニングラード音楽院でグリゴリーフに師事し、在学中の1962年、全ソ声楽コンクールで優勝。1964年、同音楽院在学中にポリショイ劇場でムソルグスキー「ボリス・ゴドゥノフ」のマリーナ役でデビュー。1970年、チャイコフスキーとバルセロナのフランシスコ・ピニヤスの両国際コンクールで1位。同年、ポリショイ劇場日本公演でマリーナやボロディン「イーゴリ公」のコンチャコーヴナを歌う。1978年、ウィーンでカルロス・クライバー指揮「カルメン」で成功。その後、メトロポリタン歌劇場、サンフランシスコ・オペラ、スカラ座、ウィーン国立歌劇場などで活躍。オペラの代表的レパートリーは「ドン・カルロ」のエポリ公女、「イル・トロヴァトーレ」のアズチーナ、「チャイコフスキー「スベードの女王」の伯爵夫人トリムスキー・コルサコフ「皇帝の花嫁」のリュバーシャなど。歌曲は、グリーンカ「チャイコフスキー「ドラフマニノフ」スヴィリードフのロシア・ソ連歌曲やシューマンなどドイツ・リートまで。レコードは一流指揮者との「イル・トロヴァトーレ」(指揮・カラヤン)、「ナブッコ」(同・ムーティ)、「リゴレット」(同・ジュリーニ)、「サムソンとデリラ」(同・パレンボイム)、「アイーダ」(同・アッパード)など。夫は演出家のA・ジュライティス。最近、マスネの「ウエルテル」を夫婦で共同演出した。

美しい玩具の側面をもった方がよいと思います(真剣な表情で)。

——どのような根拠から「女性に男性のおもちゃの側面があるほうがいい」と思われるのでしょうか。

エレナさん 男の仕事は、困難が多いことを十分理解すべきです。特に日本の男性は「ハタラクバチ」(ウインクして)。それで、仕事の後、女性との交流によって優しき、温かき、美しさの中で休息することが必要なのです。

——日本の男性の印象についてはいかがですか。

エレナさん 先程、日本女性

が女性的であることは、良いことだといいましたが、日本男性には愛が足りない気がします。なぜか日本では、男は男の世界で個別に生きているのです。

——鋭く洞察されていますね。

エレナさん 日本男性は仕事を終えて夜、男同士でお酒を飲み、時を過ごしています。一方、女性の大半は夜、家庭で夫抜きで子供と共に過ごすわけです。これは正しい家庭の姿ではありません。夜は子供とではなく、男とコミュニケーションを深めるべきです。

——このように直感され、率直

な意見を言う人は少ないと思いがすが、世界的芸術家の目は鋭いですね。

エレーナさん 私のことを「小動物のように何でも感じとれる人」と評する人もいます。そのようないい感覚を神から与えられたことに感謝しています。

食の欧米化 美しい日本料理の継承を 深刻な問題

エレーナさん それは深刻な問題ですね。年配の方は伝統的な調理経験があり、この素晴らしい食文化を若い人達に伝達する責任があります。若者はこれを受け継ぎ、健康的な伝統の食文化を取り戻してほしいですね。

——私も欧州で生活し、日本料理がバランスのとれた食事であるかを強く感じました。日本料理で、お気に入りのものと苦手なものはないでしょうか。

エレーナさん 好きなのはお刺身ですね。脂肪が少なく新鮮なのがいいです。私は、なんにでも試みることが好きで、食べられない料理はありませんでした。

——日本の食べ物については、いかがですか。特に声楽家は、美食家が多いといわれていますが。

エレーナさん 日本料理は大好きで、欧米料理にはない「見た目にも美しい」大きな意味をもっています。さらに料理が健康食で、魚介類や海藻類、野菜などの特徴



——世界中を演奏旅行されるエレーナさんにとって、常に最高のコンディションを保つのは大変でしょうか。

エレーナさん 芸術家には例外なく幼児性があります。つまり、周囲の小さな配慮が大きな力を生み出すのです。また、アーティストに限らず、芸術への「愛」があれば、その人は大きな力を発揮しま

をうまく調和させています。日本の平均寿命が世界一高いのは、食事が影響していると思います。(大きなジェスチャーで)

——ところが、わが国では若者を中心に「魚離れ」と、食の欧米化が進んでいるのです。

す。さらに「美」は生活に喜びと潤いを与える欠かせないものだと、の確信がなによりも大切です。つまり、最良のコンディション作りの根底には三つの要素がなければ作れないと考えています。

——芸術に対する基本的姿勢が確立していれば、芸術家としての日常生活の過ごし方も確立されると言うことですね。ところで日頃から心掛けていることはありますか。

エレーナさん そうですね。芸術家は、世界をできるだけ繊細にとらえ、自分を通して感じた世界を芸術として表現すべきと思っています。その成果を人々に鑑賞してもらい、芸術が生活に欠かせない一部として理解されることを願っています。そのためにも、芸術家は、もっと世界を見て回り、そ

田中 奈美子さん

たなか・なみこは1971年、東京芸大声学科卒。1981年、ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大声乐科とリート科卒。ドイツ各地で歌曲・教会コンサートに出演。帰国後、コンサートやオペラ「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル、「フィガロの結婚」のケルビーノ役で活躍。1989年から3年間、「全日本学生音楽コンクール」(毎日新聞社、NHK主催)の審査員。今春、ニューヨークのカーネギーホールで麻生合唱団と公演。現在、二期会会員、横浜シテオペラ運営委員、フェリス女学院大音楽学部講師。自宅は麻生区百合丘。

れぞれの国の固有の文化や生活様式、感情について認識を深める必要があります。

——いま、日本では「国際化」ということが盛んに言われています。芸術家に限らず、世界を見て歩くことで新たな「自己実現」ができると思います。

エレーナさん その通りです。



40歳からが本物の人生よ エレーナ

生きるための哲学に共感 田中さん

欧米には高齢者夫婦が外国旅行をするいい習慣があります。旅行で新しいものを吸収して「若い」を忘れさせてくれます。「どの年代においても、人生は素晴らしい」と実感できる生涯は、他人にも感動や勇気を与えます。

——エレーナさんとお話しをしていてと本当に励まされます。人生観を教えていただけませんか。

エレーナさん 私は四十歳で初めて人生を認識し、なにをしたいかが明確になりました。ですから、四十歳までに青二才だったと思っています。四十歳からが本物の人生で、それまでに得た知識や豊かさを人々に与えていくのです。特にこの年代の人々が、子供達に、「生きるとは何か」を教え、真剣に人生への興味をもたすことも大切です。

——私も最近、同じことを考えはじめています。一つの職を全うしてきた人は、生きるための哲学をもっています。そこに、自分がない新しいものを見出すことがよくあり、エレーナさんのお話に共感します。また、「美」については、美それ自体ではなく、愛をもって見られる、愛をもった視線によって描かれた美とか——日本ではあまり話題にならないのですが…。

エレーナさん 日本は自然の中に美そのものが存在しているからでしょう。私は庭園、古い建築物の美に驚嘆しています。個人の小さな庭も大変美しい。



——美が日常の生活に溶け込んでいるのは事実です。その半面、忙しく仕事に振り回され、目の前の美が通り過ぎてしまう現実がありますね。

エレーナさん 私は二年前、自転車事故で目を手術し五日間、目隠しされました。普段は美しいものを見る、聞く、話す、書くことができず。幸せを得るすべもつ人間は、それを与えてくれた神へ感謝を忘れがちです。一時的に目を失った時、初めてそれに気付きました。

——世界中で演奏されていますが、時には健康を崩されることもあると思いますが…。

エレーナさん コンサートが始まる寸前、頭痛やぜんそくに襲われたことがあります。私は信心深いので、神に祈ってから舞台上立ちます。すると、なにかの力によって歌うことができるのです。こ

れは神が力を与えてくれるのだと信じています。

——私も何度か同じような経験がありました。体の不調で、自分に歌うエネルギーがほとんどないのに、なにか大きな力が自分を通して引き出されるのですね。

エレーナさん 自分の中に(芸術の)蓄積がなければ、引き出されるものがないの当然ですが…。

——日本の音楽家同士で、今日のようなお話をする機会は、なかなかありません。日ごろ思っていることを自然な言葉で、芸術的、哲学的にお話していただき、本当にありがとうございます。

(川崎市高津区下作延の大里教授の自宅にて。題字は高橋清・川崎市長。通訳 児島宏子さん。構成・文責 田中 園)

エレーナ・オブラストワさんは全国十数カ所の音楽大で、「生きた授業」やコンサートをして、このほど帰国したが、「川崎市民の熱く温かい歓迎に感謝すると同時に終生忘れられない数カ月でした」との言葉を「Stage Up」に寄せた。

'92市民企画講座の参加者募集

9月16日午前9時受付開始 ☎952-5000

「くらしやすい地域エコロジー」「川崎 むかし・いま・あした」

環境と歴史の2コースが10月スタート

'92年度の当事業団市民企画スタッフが、自主的につくる第2回「市民企画講座」のうち2つのコースが10月スタートする。

■身近な環境が危ない

1つは、環境コースで「くらしやすい地域エコロジー～ごみ・水・空気、そして『農』～」。私たちの毎日の暮らしの中で、もっと身近な環境問題がごみ・水・空気。

「ごみ非常事態宣言」が発せられて2年になる。「ごみは資源。減量を、リサイクルを」が強調されているが、ごみは減らない。10数年後には「街中、ごみがあふれる川崎」が出現する？。

水と空気の汚染が問題になって、かなりの年月が経た。だが“危ない状況”は改善されたか。東京湾が一望できる「マリエン」ができたが、その海は…。川崎の母なる川・多摩川は泣いていないか…。そして水道水は…。

工場からの硫黄酸化物は大幅に改善されたが、大気汚染は悪化のまま。その“元凶”は窒素酸化物だ。大型トラックやバスのディーゼル車が、黒々とした排気ガスを撒き散らす。マイカーも増え渋滞が汚染を増幅させる。「きれいな空気を思いきり吸いたい」の願いは、いつ適えられるのか。低公害車や無公害の電気車はいつ走るのか…。

川崎の農地がどんどん消え宅地化が進む。川崎に「農」のある街は不必要なのか。市民、生産者、環境の視点から問い直す。

■市民が一体感高めるために

歴史コースは「川崎、むかし・いま・あした～歴史と探訪」。このコースが決まったきっかけは「川崎市民は郷土意識が弱く、地形が細長いいためか市民の一体感も稀薄では…」との同企画スタッフ会議での発言。

その原因は「市民が川崎のことをよく知らない」「東京、横浜に隣接しており、両都市への関心が強くなりがち」など。そして「郷土意識、一体感を高めるには川崎の歴史を」となった。

いま歴史がおもしろい、と言われていた。川崎であった無数の過去の事柄がこの数年、地元歴史家や“町の考古学者”の手によって、掘り起こされているからだ。

この講座では、新しい歴史的事象にスポットを当てると同時に、川崎に生きた人々の足跡や事件を通し、川崎民衆のルーツを探訪。その歴史の重みを基に「川崎のあした」を一緒に展望する。

■聴く・動く・見る・論議する講座

両コースとも聴く・動く・見る・論議する・考えるをセットにした講座。●対象は川崎市内在住在勤の人●会場は(財)川崎市生涯学習振興事業団(麻生区万福寺1の2の2、新百合21ビル地下2階=小田急線新百合ヶ丘下車、徒歩2分)ほか●受講料は無料●申し込みは9月16日(休)午前9時から ☎044-952-5000。●定員は50人ずつ(先着順で定員になり次第締め切る)

★なお、10月12日の環境コース第2回目「ごみエコロジー」は公開講座で、事前に申し込みがない人も参加できます。

'92市民企画講座のテーマと日程

くらしやすい地域エコロジー

ごみ・水・空気、そして「農」

回	月/日(曜)	テ マ	講 師
1	10/5(月)	シンポジウム～川崎のごみ問題を考える	行政/市民/事業者
2	10/12(月)	ごみエコロジー～減量とリサイクルを求めて	地域交流センター 研究員 巽 節子 氏
3	10/19(月)	水エコロジー～川崎の『水』は今…	水・洗剤問題研究者 小林 勇 氏
4	10/26(月)	きれいな空気を吸いたい ～走り出すか? 低公害車	板橋区環境保全課 高田満雄 氏
5	11/7(土)	川崎のごみ処理施設は今…(見学)	王禅寺清掃場、北部粗大 ごみ処理事業所など
6	11/16(月)	川崎に「農」のあるまちづくりをめざして (研究発表)	「農」のあるまち づくりを考える会
7	11/30(月)	「農」の生産現場を訪ねる(見学)	麻生区・黒川営農団地
8	12/7(月)	都市化の波が農業・環境を狂わせた=仮題	農民作家 薄井 清 氏

川崎、むかし・いま・あした

歴史と探訪

回	月/日(曜)	テ マ	講 師
1	10/16(金)	地域史探訪へのいざない	日本民家園 三輪修三 氏
2	10/23(金)	「影向寺」と川崎～川崎史の原点	日本民家園 三輪修三 氏
3	10/30(金)	東海道「川崎宿」跡を訪ねて	地域史研究家 新井一弘 氏
4	11/9(月)	「川崎大師平間寺」の歴史(寺宝展を見て)	京浜女子大講師 古江亮仁 氏
5	11/13(金)	自由民権運動と川崎 ～明治国家と闘った無名の人々	川崎地域史研究会会長 小林孝雄 氏
6	11/27(金)	工業都市発展の歴史～東京湾から川崎を見て (巡視艇「あおぞら」に乗船)	地域史研究家 新井一弘 氏
7	12/4(金)	わが町に見る戦争の爪あと ～登戸研究所と川崎	法政二高教諭 渡辺賢二 氏
8	12/11(金)	川崎という地域と地名への想い	ジャーナリスト 今井克樹 氏

☆上記2コースのほかに「学校週5日制は?～子どもの声を聴こう」(12月開講)、「現代人の、心のブラックホール～映画『野いちご』をみて」(来年1月開講)があります。受講者の募集は内容が固まり次第、「Stage Up」や「市政だより」などでお知らせします。



基本技マスターに汗流す

川崎空手道無門会

けいりゅうこくしや

グループ紹介

毎週木曜日の夜、川崎市体育館は「強くなりたい」と願う男性七人の熱気につつまれる。川崎空手道無門会―畑泰代表(25)の練習

健康、命の尊さを学ぶ

広げたい 地域の人々の輪

風景は真剣そのもので、全員の気迫がホール全体に伝わる。

今年の四月に、空手歴五年の同代表が「趣味を通して、会社以外の人間関係を広げたい」と会を発足させた。

空手の基本技は順突き、逆突きなど「突き」が五種、後ろ回し蹴りなどの「蹴り」が四種。そして、護身術として発達しただけに、もっとも重視されている「受け」は、上段受け、おろし受けなど五種で計十四種もあり、この形をマスターするだけで健康に役立つ。

鏡に向かって基本技をじっくりと練習した後、実際に相手と向かい合い、攻防技術を体得する組み手(技)に挑む。武器なしで戦うので人と人、心と心のぶつかり合いに火花を散らす。

「いざという時に役立つだろう」という甘い考えで始めましたが、生と死の極限に向かい合う空手を知れば知るほど、奥行きが深く命のありがたさを肌で感じます」と同代表。

小林公田さん(29)は高校の先生。「仕事では生徒に指示することが多いが、空手は我慢の連続です。自然と忍耐が身につく、自分

に負けないよう、自信を持って生きていけます」と笑顔で語る。

成松治治さん(21)は「ブルー・リーに憧れて空手を始めました」と照れながら話す。いまでは黒帯を目指し頑張っている。

猛練習後のおしゃべりも、古武道の世界に浸る仲間同士だけが知る喜びにあふれているようだ。礼に始まり、礼に終わる空手道は、精神統一を図りストレス解消にも大きな効果があるという。

同代表は「無理をせず、自分のペースで地道に技と精神を磨いていきたい。空手は年をとっても続けられるスポーツ。いつまでも続け仲間を増やしていきたい」と話す。

会の悩みは、全員が会社勤めのため、時間が不規則になりがちで練習時間も限られている。また、会員も少ない。会では老若男女を問わず、広い地域の人達に参加するよう呼び掛けている。

同会への参加は代表宅の東京都多摩市連光寺三―三九―三へはがきか、☎0423―174―1274。

(取材・松本成代)
(カメラ・田島志織)

宮崎亮著 帰って来ない子供達

極貧者の中で奉仕する医師の姿

東京都杉並区西荻北、川崎南ロータリーC 花岡弘毅さん

眠れぬまま深夜放送を聞いていた耳元に「ニニローソ」のしびれるようなトランペットによる知床旅情、島原の子守歌などが流れてきた。かねて私は、彼の「夜

空のトランペット」が大好きだ。なんだか心がすっきり洗われて、安らぎの眠りをさそわれた。思うに人間には国境はないのだ。

話変わって、私は昨年、川崎南ロータリーで、思いつくままに作詞をした。が、その出だしは「世界の人を友として、心にかける虹の橋……」(以下略)でいかに私の

心が世界の平和に執着している日常であるというべきか。さて、私がか本題の著者とめぐり会ったことも、すべて関連をもって、自分米し方の人生を振り返ることが出来る。著者、宮崎亮先生は北大医学部卒の世にも稀に見る、人格者としての印象鮮明な人物だ。

彼は、バングラデッシュ北部の高温多湿な疫病だらけのひどい地区をえらび、ボクラ病院で身も心も棒げつくして、四年間医療奉仕活動に専念した。その後病を得て帰国したあとも、J O C S 理事と

して、バングラデッシュとの間の奉仕活動の太い「パイプ役」を続けている。

この一冊の本は、彼の心の結晶をつづった珠玉の本で、涙なしには読むことができない。

拙筆する前に一節を記しておく。「私はアルベルト・シュヴァイツァの生きざまに、深い感銘を覚え、『貧しい者の中のもつとも貧しい者に仕えよう。悲しんでいる者の中のもつとも悲しんでいる者と共にしよう』しかし私の健康は去り、我が子の死も待っていた。……」。



今も輝き失わぬ強靱な生き方

野上弥生子著 真知子
川崎市麻生区白山 椎野和枝さん

野上弥生子著

真知子

岩波書店

最近、三人のフェミニストが、「男流文学論」を世に問うた。著名な男性作家の作品を女性の目で斬ったもので、読んだ私は時代の

移り変わりを噛みしめた。その書に共感する自分をかえりみると若い日衝撃をうけた一冊、野上弥生子の「真知子」にたどり着く。

「真知子」は昭和三十五年「改造」に掲載された。東大の聴講生

として社会学を学ぶ曾根真知子という独立の考えを持った美しい娘の生き方を描いている。大正末期マルクス主義の思想運動が拡がり、理想的な生き方として当時の若者の心を描えた。

真知子はソシアリストの関に魅かれ、中流階級の生活環境から脱け出そうと結婚を決意する。しかし、恋した関が友人米子とも結ば

れていた事を知らされ断念する。真知子の自分の今ある枠組を越えようとする姿、純粹な魂の語りかけは今も輝きを失わない。

私はこの作品の中に今日のフェミニズムの思想が置かれている立場を合わせみている。真知子がソシアリストに向かつて思う「あの人たちの考えているような社会が

そう容易にでき上がるものではない

にしたって、むしろ困難なだけあの人たちはすばらしい仕事に参加してるわけ……」また運動家の米子が「目の前の社会を例にとつて見たって変化はわかるじゃないの。私たちの親の時代に不自然であったことが私たちには決して不自然でない」の言葉は新しい社会の到来を予感した響きをもつ。

弥生子は「女であると同時に人間でなくてはならない」と女の強靱な生き方でフェミニストたちに語っている。

ご投稿をお待ちします

一行15字、42行です。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演



市外局番のないものは044

学習・文化情報

「さらにワークショップを使いこなす」◆教育文化会館」9月29、10月1、3日10～16時。全3回。カードやハガキを作る。対象は市内在住在勤で基礎知識を習得した方。定員15人(抽選)。

使用機種はNEC・PC9801。受講料1万円、教材費1500円。

申込みは9月16～22日に☎23316250の当事業団生涯学習情報センター(主催)。

「社会保険労務士資格準備セミナー」◆川崎市生涯学習振興事業団」11月1～来年5月29日の土曜(初日のみ日曜)13時半～16時半。全27回。講師は牧野正雄さん他。対象は市内在住在勤の方。定員先着50人。受講料5万円、教材費2万5千円。申込みは9月16から☎95215000の同事業団。

「スポーツ&カルチャースクール◆ヨネツティー王禅寺」スケッチパス

テル画は10月5～12月14日の毎週月曜。定員30人。教材費1万5千円▽フラワーデザインは10月6～12月15日の毎週水曜。定員30人。教材費1万5千円▽俳句入門は10月3～12月

12日の毎週土曜。定員20人。いずれも10～12時。申込みは9月17日10時来館。他に▽ウッドクラフト刻字▽楽しい木彫り▽初心者者の体操▽エアロビクス▽さわやか体操▽社交ダンス▽健康ヨーガの講座がある。問い合わせは☎95113636。

「ばいであ和光21」都市川崎を讀む◆和光大学ほか」9月12～11月28日の毎週土曜10～12時。全11回。都市化、外国人、農業、文学から川崎を多角的に捉える。和光大学、市教委主催。受講料無料。教材費4千円。対象は18歳以上の市民。定員50人。申込みは☎20013304の市教委・社会教育課。

「ザロン・ド・稲毛◆稲毛神社参集殿」9月19日(土)18～20時半。テーマは「服装で見る女性風俗史」。講師は東京衣裳きもの学院長・高島厚子さん。参加費4千円。☎22214554。

「土曜中国語・英語特別講座◆桜美林大・外国語センター」いずれも9月26～来年1月23日の土曜13時半～16時50分。全15回。受講料3万円、他にテキスト代が必要。参加者の程度に応じ編成。申込みは☎042719712661(内276)。

「県民アカデミー」エネルギーの未来をさぐる◆県立川崎図書館」10月15～11月26日の木曜13時半～16時半。全6回。講師は省エネルギーセンター・古垣一成常務理事ほか。受講料3090円。定員60人(抽選)。申込みは9月30日までに往復ハガキに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入し〒210川崎区富士見2-1-4、同館調査課かながわ県民アカデミー係。☎23314537。

「通信教育◆玉川大学」取得できる免許状・資格は▽正科生課程が学士(文学)学位、高等学校教諭(公民)1種、社会教育主事、図書館司書、博物館学芸員▽聴講生課程が中学校教諭(数学)1・2種、高等学校教諭(数学)1種、学校図書館司書教諭▽2課程共通が幼稚園教諭1・2種、小学校教諭1・2種、中学校教諭(社会)1・2種。後期入学は11月中旬まで。☎042712813137の同大通信教育部入学課。

「大妻女子大学公開講座◆大妻学院多摩校」女性をとりまく諸問題、いま、女性に求められるもの」が11月12～12月10日の毎週木曜か水曜、全5回。講師は金平聖之助教授他▽「環境と生活」が11月21～12月19日

の毎週土曜、全5回。講師は大森佐與子教授他。いずれも10～12時。対象は多摩市と周辺在住の人。定員50人。受講料各3千円。申込みは11月7日までに往復ハガキ(1コース1枚)に希望コース、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入し、〒206多摩市上小山田町9-1・大妻学院多摩校事務部公開講座係。☎042317219111。

「①人形劇②ヤングコーラス③初心者のためのギターアンサンブル④母子のスポーツ」◆県立川崎青少年会館」①は9月4～10月23日の毎週金曜19～21時。全8回。講師は片庭優さん。対象は16～30歳。定員20人▽②は9月10～24日の毎週木曜18時45分～20時45分。全3回。対象は16歳以上。定員20人▽③は9月11～10月2日の毎週金曜19時～20時半。全4回。対象は16～30歳。定員15人。▽④は9月17～12月10日の毎週木曜15時半～16時半。全13回。対象は小学1年生と母親。定員20組40人。いずれも無料。④は保険料1組720円。申込みは☎22215281。

「①パステル画②発声(コーラス)③歌声のひろば④社交ダンス」◆県立高津青少年会館」①は9月17～10月15

の毎週土曜、全5回。講師は大森佐與子教授他。いずれも10～12時。対象は多摩市と周辺在住の人。定員50人。受講料各3千円。申込みは11月7日までに往復ハガキ(1コース1枚)に希望コース、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入し、〒206多摩市上小山田町9-1・大妻学院多摩校事務部公開講座係。☎042317219111。

「①パステル画②発声(コーラス)③歌声のひろば④社交ダンス」◆県立高津青少年会館」①は9月17～10月15

学習・文化情報

参加したい催しがある

日の毎週木曜。全5回。定員10人
 ②は9月4、12月25日の毎週金曜。
 全17回。定員15人
 ③は9月3、12月24日の毎週木曜。全17回。定員15人
 ④は9月30、10月28日の毎週水曜。全5回。定員20人。いずれも18時半、20時半。☎84412101。
 「ユトリストカレッジ」地球に優しい余暇の過ごし方」9月27日は東高根森林公園ビクターセンターでネイチャーゲーム▽10月4日9時半、15時半、百合ヶ丘駅、稲田堤駅を歴史散歩。定員20人(抽選)。雨天決行。申込みは☎5110451の県立勤労女性会館(主催)。

作品募集



「市美術展◆教育文化会館」応募作品は10月2、4日10、16時に同館に搬入。応募資格は市内在住の15歳以上。応募作品は▽洋画、日本画▽彫刻・立体造形▽書道▽写真▽工芸で1年以内に制作した未発表のもの。1人2点まで。応募作品の裏に貼付表を張り、出品申込書、審査結果通知用ハガキ(1作品1枚)を添えて提出。入選作品は10月30、11月7日10、18時(最終日は15時まで・月曜休館)同館に展示。問合せは主催の市教委・文化課。☎20013305。

コンサート



「かわさき室内合奏団コンサート◆教育文化会館」10月9日(金)19時開演。出演はピアノ・弘中孝さん、ヴァイオリン・植木三郎さん、久保陽子さん他。曲目はブラームス『ホルン三重奏曲変ホ長調』、ヴィヴァルディ『四季』。入場料2千円(全席自由)。8月27日より主催の川崎市生涯学習振興事業団☎95215000か☎23316250の同事業団・情報コーナーで予約・前売り開始。
 「芸能サロン」川崎能楽堂の四季9秋◆川崎能楽堂」10月23日(金)19時開演。世界的なハーモニカの名手・崎元譲&ハーブの演奏。入場料2千5百円。9月23日より☎22217995の能楽堂でチケット販売。問い合わせは☎22218821の川崎市文化財団(主催)。

ギャラリー



「画廊ランプ屋」9月9、20日：道遊常陸風土記、吉田力夫写真展▽27日：外国版画展▽30、10月4日：塩沢珠江・野の花を生ける展。展示時間は11、18時半。火曜休廊。画廊は京王線・南武線稲田堤駅より徒歩5分。☎94514416。

「版画にみるポップ・アートとその周辺展◆市民ミュージアム」9月27日(日)まで(月曜休館)。ホック・ニヤアンディー・ウォールを含むイギリスとアメリカの代表的なポップアーティスト13人の作品などを展示。☎75414500。

「天体写真展◆青少年科学館」9月29日(火)まで(月曜休館)。太陽、日食、オーロラ、惑星などの美しい天体の姿を紹介。☎92214731。

「かわさきIBMビル2F」9月3、15日：戸谷成雄展(彫刻)▽17、28日：尹熙倉展(立体・クレイワイク)▽10月1、11日：マコト・フジムラ展(絵画)。水曜休廊。

スポーツ



「スポーツ教室◆辛スポーツセンター」卓球を楽しむ婦人の集いは9月27日(日)10、15時半。対象は18歳以上。定員50組百人。無料。申込みは9月2、13日▽親子体操は10月1、12月3日の木曜。10時と11時の2コース。対象は3、4歳児とその親。定員各20組40人。受講料1組3千円。申込みは9月17日11時。他に▽バドミントン&ラージ卓球▽ヘルシーリズム体操▽婦人合気道体験▽婦人スポーツ体験▽バドミントン▽フィッ

トネストレーニングあり。詳しくは☎55513011。

「武道教室◆石川記念武道館」柔道は10月6、11月10日の火・木曜18、19時半。定員20人▽剣道は9月22、12月3日の火・木曜16時半、17時半。定員30人▽少林寺拳法は10月1、12月3日の木曜18、19時半。定員30人▽なぎなたは9月26、12月5日の土曜15、16時半。定員20人▽合気道は10月6日、11月14日の火・土曜18、19時半。定員30人。対象は小・中学生以上。受講料は無料だが入館料が必要。申込みは9月6日10時直接来館。☎54410493。

大学入学



「社会人入試◆大妻女子短期大学・多摩キャンパス」対象は来年4月1日現在25歳以上で高校を卒業した女性。募集は生活科(生活経営、生活福祉、生活デザイン)、日本文学科で、いずれも若干名。試験は11月7日(土)9時半から小論文、11時半から面接。試験会場は同大千代田校舎。出願期間は10月1、7日必着(郵送に限る)。詳しくは〒1102東京都千代田区三番町12・大妻女子大学学務課入試係(☎0315275160)。

学習・文化情報

参加したいグループがある

会員募集



●新百合中国語会話《麻生区細山

2-12-9、尾田常登代表》発音の基礎からスタートします。中国の歴史、地理、生活文化などを正しく理解できます。初心者第2期生15人を募集中。定員になり次第、学習の開始予定です。講師は上海外国語学院卒、季燕氏。月3回火曜の18時半-20時半、新百合ヶ丘駅そばの川崎市生涯学習振興事業団研修室で。会費は月額約2500円。連絡は☎954-2245、土日を除き19-21時に同代表宅。

●自主グループひろば《多摩区西

生田4-11-6、米澤京子代表》古典文学を通して、昔と今を比較してみませんか。月2回第2・4火曜10-12時、多摩市民館で。連絡先は☎966-2048の同代表宅へ18時以降にお願いします。

●圓鐔先生を囲む会《中原区下小

田中6-7-25-202、平田和夫代表》彫塑制作-テッサンから樹脂像まで。圓鐔先生(日展評議員)のご指導で、仲良く楽しく制作に励んでいます。彫刻に興味のある方はぜひどうぞ。毎週土曜9-12時、中原市民館練習室で。連絡先は☎755-3645(土、日、18時以降)☎

755-8188(昼間)の同代表宅へお願いします。

●七宝焼(夜)研究会《麻生区王

禅寺767-33、阿部美和子代表》指導は日本七宝作家協会の長谷川フミ子先生です。ブローチ、ペンダント、ネクタイピンなどの小物から額まで制作しています。見学を歓迎します。きつと作ってみたくありませんよ。月2回第2・4水曜17時半-20時40分、多摩市民館実習室で。連絡先は☎954-6409の同代表宅へ19時半-21時にお願いします。

●成人学校女性史研究会《麻生区

百合丘3-26-13、田沢きよ子代表》目的は、古典文学の学習を通して女性の生き方を考え、地域との交流を図ることです。現在、「枕草子上巻」を読んでいます。古典文学の好きな方はぜひどうぞ。第2木曜10-12時、麻生文化センター会議室か川崎市生涯学習振興事業団会議室で。連絡先は☎966-4355の同代表宅。

●幸ヨガ研修会《川崎市大師河原

1-2-6、相澤玲子代表》7年続いています。ストレス解消と健康のためのヨガです。月4回水曜10-12時、幸スポーツセンターで。連絡先は☎277-7366の同代表宅。

●ユートピア《川崎市京町2-2

9-K2-301、鈴木幸生代表》初心者を中心のテニスグループです。

20代の方お待ちしています。土・日曜日に月2-4回、溝ノ口・二子玉川周辺で。月会費500円。夏はナイターも。連絡先は22時以降☎344-8475の同代表宅。

●YU会《宮前区鷺沼3-11-1

06、毛受(めんじゅ)一男代表》これから絵に親しもうという方にも必ずご満足いただけると思います。テッサンの力をつけ、水彩画の勉強もしています。ご連絡いただければ定例日に見学が可能です。第2・4日曜9時半-12時、宮前市民館実習室で。連絡先は☎877-4510の同代表宅。

●川崎天文同好会《麻生区細山8

1-6-1、箕輪敏行代表》本会は、星に親しみをもつ人は在在を問わず会員になれます。市民に星の美を。定例会は年間6回。日曜の午後、麻生市民館で。観望会は春夏各1回、秋2回、夕刻から20時半、麻生区細山の川崎授産学園で。連絡先は☎988-0923の鈴木利也宅。

●川崎文化財友の会《麻生区百合

丘3-1-4、土居喜美子代表》地域の文化財に目を向けてみませんか。小さな文化財の保護や調査をグループで行う会です。第2・4火曜10-15時、川崎市教育文化会館で。連絡先☎966-0012の同代表宅。

●川崎市消費者の会《多摩区宿河

原5-9-15、川野安子代表》地球にやさしい生き方をしたい方、ご入会をお待ちしています。時間・場所は市内10地区で各プログラムによります。連絡先は☎911-8996の同代表宅。

●田畑隆子ジャズ体操クラブ《川

崎区藤崎4-30-4、高杉しづ子代表》ジャズ体操で心身ともにリフレッシュしませんか。毎週水曜10-11時半、川崎市体育館補助ホールで。連絡先は☎276-11391の同代表宅。

●川崎市手話サークル《太陽の会》

《宮前区宮前平3-6-1-203、勝山公子代表》手話を通じて耳の不自由な人との交流をしています。毎週木曜の13時半-15時半、鹿島田教会で。毎月最終木曜は交流会を開き、お花見や手芸教室、健康講座をしています。連絡先は☎856-1871の同代表宅。

●国際スコレ協会川崎準教室

《宮前区けやき平1-41-402、三橋章子代表》人と人との関わりを大切に「共に生き、共に学び、共に幸せを」をスローガンに生き方を学んでいます。早朝研修は毎朝5時半-6時、ホームセミナーは月1-2回10-12時、ドレメ専修学校で。公開セミナーは年一回、川崎市中小企業婦人会館で。連絡先は☎854-

学習・文化情報

参加したいグループがある

6882の同代表宅。

●川崎教文社ダンス研究会《川崎区東門前1-17-7、村社(むらこそ)一夫代表》男女共、欠員のみ募集しています。教育文化会館大会議室で。連絡先は☎277-2288の同代表宅。

●たけのこクラブ《中原区上丸子天神町388イースト中村302、荒瀬澄子代表》悩みをもつ障害者の子供と親の集まりです。ボランティアも募集しています。毎週土曜15-17時、小杉こども文化センターで。連絡先は☎733-3665の同代表宅。

●ルーデンスクラブ《幸区古市場1824、栗田美智子代表》体にい汗かきませんか。気軽に見学に来てください。初心者の方大歓迎です。月4回金曜10-12時、幸文化センターで。連絡先は☎533-2822の同代表宅。

●わかばスポーツクラブ《多摩区宿河原5-3-14、鈴木孝代表》中高年の運動不足を解消しましょう。バトミントン・トレーニングは月1-2回、川崎市体育館で。ハイキングもしています。会費月500円、ハイキングは実費。連絡先は☎911-5884のスポーツクラブ代表鈴木、045-775-1018のハイキング代表吉田、266-60

31のバトミントン・トレーニング代表藤崎宅。

●幸区太極拳研究会《平塚市幸町20-18、石垣隆弘代表》老若男女を問わず、中国3000年の歴史をもつ太極拳を習得し、健康と体育の向上、人との交流をと思われる方、入会を。月4回木曜18時半-20時半、幸文化センター体育室か小向西小学体育館で。連絡先は☎544-9891の古川実宅。

●無極天生健身会《高津区坂戸3-4-16、櫻井悠樹代表》心と身体健康のために太極拳と気功を学びませんか。年齢を問わず、どなたでも。毎週日曜10-12時、中原市民館か川崎市体育館で。年会費4000円、参加費一回500円。連絡先は☎822-6944の瀬野静江宅。

●いぶきの会《幸区南加瀬3-31-28、高橋つねひと代表》社交ダンスを通して障害者と健常者との相互理解を深め、健康維持の目的も兼ねダンスの練習をしています。初心者の方や視力に障害をおもちの方、お気楽にご入会を。毎週金曜18-20時半、日進町福祉センター5Fホールで。会費1ヵ月1000円、講師は武井先生。連絡先は☎588-3151の同代表宅。

●短編小説・萌の会《宮前区宮前平1-4-43-A-203、岡奈美

子代表》書いてみたいが自信がない、と思ったことはありませんか。まず書いてみようから始まった楽しい会です。第3金曜18時半-21時、市立高津公民館で。連絡先は☎911-8977の加藤太美治宅。

●みどりの会《多摩区宿河原4-22-22、大竹(みたけ)文子代表》高齢になり、多くの方が身体の異常を気にしています。指のしびれも回を重ねることに取れます。初心者向けカリキュラムを組みます。月4回金曜9-10時、多摩市民館体育室で。連絡先は☎933-1524の同代表宅。

●朗読ボランティアさんざし《多摩区寺尾台、坂口公子代表》視覚障害者や寝たきりの方のお宅で、希望の本を読んだり、テープ作りをしています。第2土曜・第4火曜10-12時、新百合丘山口台自治会館で。連絡先は☎966-1269の同代表宅。

●幸フラワーデザイン研究会《幸区戸手本町1-137、赤尾けい子代表》生活空間に花を置き、心豊かな日々を送ってみませんか。月2回火曜10-12時、幸市民館で。連絡先は☎541-0121の同代表宅。

●麻生中国語学習会《麻生区上麻生2-22-3、宇根元(うねもと)繁夫代表》自主的学習会として4年

目になります。若干欠員があり、実力4級程度の方のご参加を。月4回金曜18時半-20時半、麻生文化センター会議室で。連絡は18時以降に☎966-0451の同代表宅。

●ガールスカウト神奈川第32団《麻生区多摩美1-11-4、芦垣秀代代表》自己開発、人との交わり、自然とともにをキーワードにしています。国際交流野外活動、奉仕活動を楽しく一緒に。月3回日曜10-12時、香林寺幼稚園で。連絡は☎955-7009の同代表宅。

●地球環境研究会《多摩区寺尾台1-9-1、酒井博代表》朝日新聞出版局長柴田先生を囲んで、地球の環境問題、最近のニュースを取り上げ、楽しく知識や教養を高めます。第4金曜10-12時、麻生市民館で。会費3ヶ月2000円。連絡は☎922-2820の萩原節子宅。

●手編み研究会《幸区古市場2-90、櫻井代表》今年の秋には手づくりのセーターを着てみませんか。はじめの方にも親切に基礎から指導します。市立労働会館で、月曜10-12時と金曜10-12時、14-16時の月3回。連絡は☎511-6936の同代表宅か511-8125若桑宅。

「川崎っ子」が東和町でふれあいサマーキャンプ

あつい人情とうまい空気
楽しく煙い飯ごう炊さん

「東和町って、町中の人皆知り 町民と川崎の子ども達の「ふれあ
合みだいに声を掛けてくれるん いサマーキャンプ」(当事業団、川
だよ。温かい人ばかりだね」——。 崎教職員会館主催)が、 東和町



歓迎

川崎のこどもたちを「清流田瀬子供太鼓」で迎える
田瀬小4、6年生の児童全38人

(岩手県)で七月三十日から三泊
四日の日程であった。

参加したのは市内の小学五、六
年生八十人。農家に泊まり、農業
体験やマキを燃やして飯ごうでこ
飯を作るなど初めての体験ばかり
しかし、こども達を一番感激させ
たのは町民の純朴で親切な人柄と
心で、「川崎っ子」には掛け替えの
ない思い出を与えた。

地元小学生との交流では、伝統
芸能の「鹿踊り」や「清流田瀬子
供太鼓」の歓迎と手解きを受けた
が、川崎っ子はやや戸惑い気味。

町民からは伝統工芸品や小物入
れ、バツブ、名刺入れなどの製品
に使われる「手裂き織り」を実習
これは「素朴な味わいがある」と
最近人気があり、川崎のこども達
は、この布でコースター(コップ
敷き)を作って楽しんだ。

農業体験で、こども達に人気が
あつたのがジャガイモ掘りやキュ
ウリ・トマトの収穫、耕うん機乗
り。苦手だつたのが牛の世話で牛
舎特有の臭いに逃げ出したり、牛
の巨体が怖くて最後まで触れない
子もいた。

東高津小の黒川久美子さんは、
「自分で作った物が食べられるの

交流

地元の伝承芸能「鹿
踊り」を東和町のこ
ども(左)と一緒に踊る「川崎っ
子」(右)



で農家のお手伝いは好き」と笑顔。
百合丘小、山本祐也君は「遊園
地の車はぶつけても平気だけど、
耕うん機を運転した時は緊張した
でも面白かった」と満足顔。

閉村式で参加児童を代表し宮内
小、鈴木雄大君が「作物に薬を撒
いたり虫を採ったり、竹トンボや
花火を作ったりと川崎では出来な
い楽しい経験をいっぱいさせても
らい、とても嬉しかったです。農
家のみなさん、ありがとうござい
ました。」とお礼の言葉を述べた。

(取材・写真 松本成代)

苦勞

電気炊飯器が普及し、マキでご飯を炊くのは初めて。煙が目にしみる



怖い

牛に草をやるため、牛舎に来たが、大きさに圧倒され尻ごみする女の子



もぐ

農作業体験も貴重なふれあい。朝、畑でキュウリをとる「川崎っ子」。



耕す

耕うん機に乗り畑を耕す川崎っ子。土と親しむ表情は真剣そのもの

メダカすくいに興じるこども達(下平間小、じゃぶじゃぶ池で)



遊びの広場

第二土曜日、小学校校庭を開放

こどもにゆとりを

地域住民の
自発的協力で



ドッチボールを楽しむ母子(下平間小で)

遊びの広場で心身をリフレッシュしよう。川崎市教委は九月十二日から毎月第二土曜日、すべの市立小学校、養護学校の校庭や体育館などを「遊びの広場」として朝から開放する。

これは、こども達が、さまざまな遊びを通して、地域の人もふれあい「潤いとゆとりのある生活」を体験してもらうことがナライ。

遊びは、こども達自らが考え、「連帯の輪」が広がるこども達の主体性を生かす魅力ある内容が何よりも大切。

すでに各学校ごとに、こども会やPTA、地域のボランティアア

グループ、体育指導員などで構成する実行委員会をつくり、それぞれの地域(学校)のこども達のニーズに合った楽しい遊びを創造しよう」と知恵を絞っている。

一部の地域では、六月に試行的に遊びの広場を実施したが、母と子が青空の下、のびのびとボール遊びに興じ、歓声があがった。

遊びの広場は小中学校の学校週五日制実施に伴うもので、市教委が運営を当事業団に委託し実施。

しかし、実際にこども達をサポートするのは、地域の指導員やボランティアグループのメンバーで、こどもに自由時間を与え、豊かな人間形成を図る目的の遊びの広場も父田と地域の理解と協力が不可欠と言える。

各実行委員会は「遊びの広場には、幼児から中・高校生、父母、お年寄りなど、だれでも参加できます。学校まかせでなく、地域の住民が自発的に参加され、昔の遊びの復活や新しい遊びの創造に寄与していただければと、考えています」と呼び掛けている。

(担当・問い合わせは
当事業団、荻沼典之、市村精助)

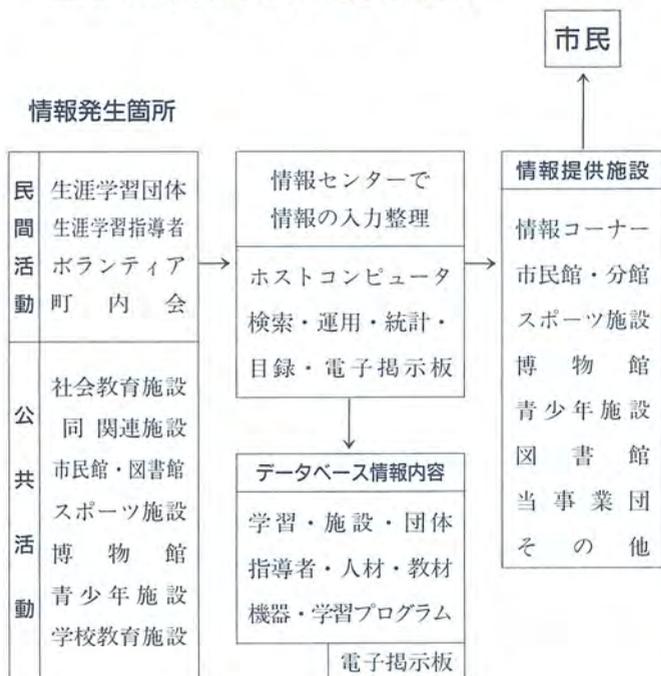


市生涯学習情報システム

得たい情報が簡単に...

9月9日から26カ所で

「生涯学習情報システム」の流れ



「川崎市生涯学習情報システム・ステージラインかわさき」が九月九日からスタートする。これは市民の見たい、聴きたい、学びたい、サークルに参加したい——など必要な情報を最寄りの公共施設で手軽に得られるシステムで、じょうずに利用すれば生涯学習者の助っ人になりそうだ。

同システムは、川崎区にある当事業団分室（市教育文化会館内）に設置したホストコンピュータに

情報を入力・収集する。市民が、必要な情報を得たい時は、各市民館や図書館など公共施設二十六カ所に置かれた端末機から検索（情報の呼び出し）し、無料で情報が提供される仕組み。

「パソコン、ワープロに触れたこともなく、情報機器は苦手」と言う人も検索は職員が行うため、心配は無用という。

また、自宅から「〇〇〇の情報が欲しい」と電話での「注文」も

OK。

情報の種類は、講座・催し（横浜を含み百件）▽資格取得（四百件）▽生涯学習施設の場所（千二百件）▽サークル活動（六百件）▽学習指導者の人材（千五百件）▽学習プログラム（五百件）▽学習教材・機器（ビデオなど三千件）▽県内見学施設・観光地（二千五百件）——など。

また、市民の情報交流を支援するための「電子掲示板」もある。市民が「教えます」「教えてください」「仲間募集」「仲間に入りたい」「参加者募集」などの情報を端末機設置施設の「電子掲示板情報入力依頼書」に記せば、入力され発信される。

端末機設置施設は次の通り。

当事業団情報コーナー（教育文化会館一階）▽各市民館・分館▽各図書館▽各体育館・スポーツセンター▽青少年の家▽青少年創作センター▽市民ミュージアム▽青少年科学館▽日本民家園▽当事業団（新百合21ビル地下二階）▽総合教育センター▽市教委社会教育課。

（担当・岸陽一）☎2333-2690



すてきな「グループ紹介」の記事、今後も沢山紹介して

東京都町田市山崎町、植山せつき
夏季号の「グループ紹介」を開くと、緑陰でスケッチ中の楽しそうな写真が目飛び込んできました。絵手紙のうれしさがピンピン伝わってまいります。「Stage Up」を読まれた方は、私も描いてみたい

**本誌は毎月1日から
民間公共施設
17カ所で無料配布**

■小売店 さいか屋川崎店▽ヌマヤ川崎店▽イトヨーカドー溝口店
■金融機関 川崎信用金庫本店と川崎市内の全支店(川崎地下街出張所・小田支店・京町出張所・大島支店・大師支店・渡田支店・遠藤町支店・加瀬支店・小倉出張所・鹿島田支店・古市場出張所・御幸支店・新城支店・住吉支店・武蔵小杉支店・新丸子出張所・平間支店・宮内支店・向河原支店・榎ヶ谷支店・子母口支店・高津支店・二子新地出張所

あとと思われることでしょう。グループの方もこんなすてきな記事を喜ばれると思います。これからも沢山グループをご紹介ください。

**情報量の豊富に驚き
内容のすごさに感激**

宮前区けやき平1、佐藤季里さん
『Stage Up』は1冊の中の情報量の豊富なことに驚きましたが、内容がまたスゴイですね。川崎市つてスゴいんだなー。私自身20年近く

野川支店・有馬支店・向ヶ丘支店・稲田堤支店・宿河原支店・中野島支店・長沢支店・登戸支店・柿生支店・百合丘支店・新百合支店)▽横浜銀行川崎市内の全支店(川崎支店・大島支店・大師支店・御幸支店・鹿島田支店・武蔵小杉支店・新城支店・元住吉支店・溝口支店・鷺沼支店・川崎北部市場支店・登戸支店・稲田堤支店・生田支店・読売ランド駅前支店・百合丘支店・新百合ヶ丘支店・柿生支店)▽住友銀行川崎支店・宮崎台支店・新百合ヶ丘支店▽さくら銀行溝口支店・柿生支店▽神奈川県労働金庫新百合ヶ丘支店・川崎支店・中原支店・川崎南支店

■鉄道 JR川崎駅▽JR登戸駅

川崎市に住んで居ながら、学校はすべて都内。活動の場もすべて都内というありさまで、反省もこめてここ宮前文化センターで、私のイチ押し(推薦)山村民也さんのバリトンコンサートをやっています。ご協力ください。

**民間協力の配布に注目
青年活動誌に生かしたい**

京都市社会教育課、倉橋克幸さん
京都市市教委は、これから青年活

■医療機関 市立井田病院▽市立川崎病院▽聖マリアンナ医科大学病院▽つつみ歯科新百合ヶ丘
■電力会社 東京電力川崎支社・高津営業所・生田営業所
■書店 文学堂本店(京急川崎駅横)
■洗濯店 ホワイット急便金程店
■事務所 川崎中央法務事務所
■公共施設 教育文化会館▽情報コーナー▽幸市民館▽高津市民館▽中原市民館▽宮前市民館▽多摩市民館▽麻生市民館▽菅生分館▽岡上分館▽県立川崎図書館▽幸図書館▽高津図書館▽中原図書館▽宮前図書館▽多摩図書館▽麻生図書館▽市民ミュージアム▽日本民家園▽青少年科

動についての情報誌を発行するため準備を進めています。「Stage Up」の配布に民間が協力していることに注目し、私たちもぜひ、「民活」で広範な青年に読まれるよう頑張りたいと思っています。「Stage Up」スタッフのさらなる活躍を期待します。
◇編集チームから みなさんからのご意見をお待ちしています。掲載した「声」にはテレホンカードを贈らせていただきます。

学館▽市立体育館▽石川記念武道館▽幸スポーツセンター▽麻生スポーツセンター▽青少年の家▽青少年創作センター▽青少年センター▽市役所▽川崎区役所▽幸区役所▽中原区役所▽高津区役所▽宮前区役所▽多摩区役所▽麻生区役所▽福祉バルアさお▽労働会館▽エポックなかはら▽中小企業・婦人会館▽総合自治会館▽市民プラザ▽労働資料室▽消費生活センター▽ヨネッティー堤根▽ヨネッティー王禅寺▽産業振興会館▽フルーツパーク▽緑化センター▽県立勤労女性会館▽神奈川第二中高年齢労働者福祉センター「サンライフ川崎」
(各老人いこの家にも若干部数)

サマーナイトコンサート 「ライムライト」「未完成」に1300人が拍手
映画音楽 クラシック

「かわさきサマーナイトコンサート」（当事業団、市教委主催）が7月28日、川崎市の教育文化会館大ホールに市民ら1300人を集め開かれた。

夏休みとあって、ホールには親子連れやニューファミリーも見られた。映画音楽、「風と共に去りぬ」や「ライムライト」「エデンの東」を新星日本交響楽団が指揮者、小松一彦さんのタクトに合わせ演奏すると、聴衆はくつろいだ表情でうっとり。中年の女性は「青春の頃のヒット曲。何度聴いても新鮮ね」。

クラシックの部ではプッチーニやヴェルディ、シューベルトの名曲の調べと塩田美奈子さんのソプラノに陶醉。拍手が鳴り止まなかった。



熱唱する塩田美奈子さん

水道水が一番飲み慣れた水 だから 安全に健康的に…



料理やお茶、コーヒー、紅茶、炊飯など用途は多様

成器です

「ミネバランス」はアルカリオン水とアストリンゼン水を同時につくる健康と美容になくてはならない生成器です

弱酸性のASTリンゼン水は美容に優れた働きがあります

酸性になりがちな体をアルカリオン水は弱アルカリ性にして健康体になります

健康を考えるなら
ミネバランス
整水器は常識です

全自動アルカリオン電子整水器

ミネバランス

水を科学するヘルシーマシン

標準小売価格 148,000円
(消費税・取付け工事費別)

AKAI 赤井電機株式会社

パンフレットを無料でお送りします
フリーダイヤル ◆月～土曜9-20時

0120-096-608

代理店
株ヒューマンテックコーポレーション
〒215 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306
TEL・FAX 044-954-4151

前売り中

かわさき★エクセレント モーツァルト オペラ

[フィガロの結婚] リメイク版

日時—— 11月10日(火)・P.M.6時45分 開演

会場—— 川崎市教育文化会館 大ホール



宇野徹哉

スザンナ
佐藤しのぶ

フィガロ
池田直樹

伯爵夫人
大倉由紀枝

アルマヴィーヴァ伯爵
宇野徹哉

ケルビーノ
白土理香



佐藤しのぶ



大倉由紀枝



池田直樹

入場料—— S席 5,000円

A席 4,000円

B席 3,000円

- 申し込み・お問い合わせ：(財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎044-952-5000
同事業団情報コーナー ☎044-233-6250
- 前売り：8月27日(木)より予約・発売開始 ■チケットぴあ ☎03-5237-9990
川崎音協 ☎044-222-3090 西武川崎店3階チケットセゾン ☎044-245-3168
西友鶴見店2階チケットセゾン ☎045-572-7377
ザ・プレイガイド・パリオ(蒲田駅ビル) ☎03-3736-4566
北野書店(鹿島田駅前) ☎044-511-5491 市内各市民館・教育文化会館

主催—— (財)川崎市生涯学習振興事業団

共催—— 川崎市教育委員会

宮前区の今井睦子さんら13人

かわさき合奏音楽会公開
オーディションの合格者

音楽界の新人登竜門「かわさき合奏音楽会公開オーディション」の合格者13人が、このほど決まった。

合格者(敬称略)は、**ピアノ部門**▽北井康一(41)▽横浜市中区、薬劑師▽塩塚美知子(22)▽同市港北区、学生▽梶川程代(27)▽麻生区岡上、無職▽中島春子(20)▽宮前区宮崎、学生▽森永理恵子(29)▽東京都練馬区、ピアノ教師**弦楽部門**▽今井睦子(20)▽宮前区宮崎、学生▽村主良子(18)▽麻生区細山、同▽浅野真知子(32)▽武蔵野市吉祥寺南、チエ工口教師**管楽部門**▽田中玲子(23)▽高津区久本、大学聴講生▽上久保奈津子(22)▽幸区河原町、無職**声楽部門**▽大久保秀子(37)▽多摩区西生田、主婦▽三河



ピアノ部門には10人が参加

練習の成果を披露する声楽部門



尻晴美(27)▽宮前区宮前平、無職、▽川島祐子(30)▽川崎区小田、ピアノ教師。合格者は来年一月十日、同ホールで開く「かわさきニューイヤークンサート」に出演する予定。

このオーディションは六月二十八日、市教育文化会館大ホールで開き、市内在住、在勤、在学の二十八人が日頃の成果を競った。

審査員は弘中孝さん(ピアノ)、東京音大教授、久保陽子さん(ヴァイオリン、フリー)、山本孝さん(ユーフォニウム、東京音大助教授)、

大里洋子さん(声楽、洗足学園教授)の四人。審査は各部門別に行い、審査員が独自に評価。この後、審査会で将来性や資質を総合判断。

審査員の弘中さんは「年々、全体のレベルが上がり、弦楽部門は高水準の人が集まった。『およげ/たいやき君』のオリジナル編曲や、ピアノの弾き歌いなどユニークな参加もあり良かった。欲を言えば、もっと多くの参加者による激しい競争が望ましく、アマチュアが勇気をもち審査を受けてほしかった」と講評した。



高水準で競った弦楽部門

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒215 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話(〇四四)九五一五〇〇〇 FAX(〇四四)九五二一三三三

編集人 田中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話(〇四四)二三三一六二五〇

編集後記

夏休みをいかにお過ごしでしたか▼長期化する景気低迷の中、豊かさが実感できる生活大園」が参院選の公約に掲げられました▼公約倒れにならないよう、私たちは厳しく見守る必要があります▼同時に、私たちが、生活の価値観を大きく変える必要があるそうです▼生活大園とは、「働くことと、余暇を楽しむことが同じ価値をもつ社会」という識者もいますが極論でしょうか▼さて、当事業団主催の「サマーナイトコンサート」には、素晴らしい夏の思い出づくりに、家族で鑑賞された市民が目立ちました▼家庭の豊かさは、このようなところにあるのでしょうか▼好評の、「いまを話す」のゲストは、世界的プリマドンナのE・オブラストウさんです▼オベラ論議を期待した読者には、もの足りなさが残るでしょうが、意外なほど信仰心が強く、女性像についても「さばけた」意見でした▼本誌が「事業団ニュース」から「生涯学習情報誌」に衣替えしたのが昨年の九月号です▼季刊から隔月、月刊になり部数も三倍増▼配布場所も民間のご協力も飛躍的に増えました▼この一年間のご激励に改めて感謝します。

〈横浜銀行〉だけの1枚3役、
スーパーカード。



YOKOHAMA
BANK CARD INTERNATIONAL

- ① 海外・国内でショッピング、キャッシング。
- ② 全国の銀行、提携金融機関で、お引き出し。
- ③ 急な出費時には、自動融資で安心便利。

VISA、マスター、JCBの3ブランドからお選びください。



主役は、横浜バンクカード。

加藤雅也

お問い合わせ・お申し込みは  **横浜銀行** 川崎支店 (044)222-5521 (大代)



夢ある社会へ
東京電力

TEPCO

家庭がいちばんあったかい。

電気は明るい生活のエネルギーです



電気に関するお問い合わせは 東京電力川崎支社 ☎ **044-233-9111**

TEPCOとは東京電力株式会社の英語名Tokyo Electric Power Companyの略称で、テブコと呼びます。